



ロン D. バートン  
2013-14年度国際ロータリー会長



# 高砂

No. 2 1

Takasago Rotary Club

週報

## クラブ会長方針

### 【目 標】

- ・親睦を深め会員ご家族とのお付き合い
- ・ロータリークラブを今一度考えなおし、各委員会活動への理解を得る
- ・ロータリークラブの地域へのアピール

例 会 記 録 (2013. 12. 06 (金)) 通算2,968回

### ◆開 会

### ◆国歌斉唱 君が代

### ◆唱 歌 ロータリーソング (奉仕の理想)

### ◆「四つのテスト」唱和

### ◆ゲスト紹介

曾根ホーム施設長 中山純子様、奥村重勝様

### ◆歓迎歌 「松の緑」



### ◆プログラム予定

12月13日 (金)	12月20日 (金)	12月23日 (月)	1月3日 (金)
卓話 「会長経験者卓話第2弾」 名島一成会員	卓話 私の趣味② 「アートバルーン」 豊田克義会員	新世代会議 (27日例会分)	休 会

## ◆出席報告

本日 12月 6日 会員数47名 出席者33名 出席率 89.1%  
前々回 11月22日 会員数47名 出席者47名 出席率100.00%

## ◆MAKE-UP

大村 泰司会員 高砂青松RC 12月4日 (11月29日)  
福島 弥一会員 e-CLUB 12月5日 (11月29日)  
濱崎日出夫会員 e-CLUB 12月3日 (12月23日)  
堀 直樹会員 e-CLUB 12月3日 (12月 6日)  
丸山 恵右会員 e-CLUB 12月3日 (12月 6日)

## ◆お祝い

### ○出席100%祝

堀 直樹会員 1年

### ○誕生日祝

名島 一成会員 伊地知正治会員

覚野 成広会員 坂井 智代会員

### ○結婚記念日祝

尾上 喜秀会員 川勝 厚志会員

### ○配偶者誕生日祝

片嶋 純雄会長 (久美子様)

覚野 成広会員 (哲好様)



誕生日祝

## ◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

覚野 成広会員……誕生日の祝を頂きありがとうございます。

坂井 智代会員……誕生日の祝を頂きありがとうございます。

覚野 成広会員……家内の誕生日祝を頂きありがとうございます。

片嶋 純雄会長……家内の誕生日祝を頂きありがとうございます。

尾上 喜秀会員……結婚記念日の祝を頂きありがとうございます。

山本 広志会員……曾根ホームへの友愛奉仕基金のご協賛有難うございました。

施設長の中山様より結果報告させていただきます。宜しくお願い致します。

早退2名

## ◆幹事報告 (2,968回)

○こどものまち高砂2013の事業実施報告書が届いています。

○「じろはったん記念日」の事業報告書が届いています。

○公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団より「財団だより40号」が届いています。

○明石南RCより週報が届いています。

○公益財団法人PHD協会よりPHD124号が届いています。

#### ※例会変更

加古川中央RC 平成25年12月19日(木) → 年末家族例会(時間変更)午後6時～  
場所：加古川プラザホテル

平成25年12月26日(木) → 休会

平成26年 1月 2日(木) → 休会

#### ◆会長の時間

師走に入りましたが何ら日頃と変わらないようにも思っておりましたが、昨日の忘年会にて、今年は早や3回の忘年会を終えた事になります。まだ後4回の忘年会を迎える事になりますが、皆様いかがでございますか？年齢を重ねるに従い忘年会へのお声掛かりが多くなり、お招き頂ける間が花で、呼ばれなくなると寂しくにもなるかと思ひ、断れない日本人を身を持って感じております。

御存じのように、国際ロータリーの中央事務局はアメリカ、イリノイ州エバンストンにあります。今や201カ国と34000を超すクラブ、120万人を超す会員数となっております。ロータリークラブの原点となるシカゴロータリークラブが1905年に誕生し、日本では、創始者のポール・ハリスと共にロータリーの組織をつくり、海外拡大に力を注がれたチェリー・ペリーと、米山梅吉、福島喜三次達にて創立準備に奔走され、1920年に東京RCが創設され、翌年に国際ロータリーに加盟承認されたのが最初とされております。その後、第二次大戦にて1940年に国際ロータリーを脱退し、戦後1949年に3月になり復帰加盟致しております。日本の地区の中に北マリアナ諸島、グアム、ミクロネシア、パラオという海外の地域が含まれている事に少し驚きを感じた事もございました。

今回とんでもない台風にてフィリピンに多大なる被害が生じております。本日も皆様方にお気持ちを頂けるようにと寄付の箱を回しておりますが、日本には今まで、3回の震災を経験致しております。関東大震災、阪神・淡路大震災、東日本大震災と経験し、国際ロータリーからの義援を頂いております。幸いにも我々の東播磨では、大きな災害もなく、今日まで栄えて参りましたが、何時、如何なる時に災いが降りかかるやもしれず、お互い少しでもお手伝いとしてのお気持ちをお願いする次第です。国際ロータリーの公式標語の「超我の奉仕」Service Above Selfそして「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」He profits most who serves bestの標語を思い出して頂き、国境を越えての御支援をお願い致します。



片嶋純雄会長

◆本日のプログラム

1 2月年次総会

卓話「友愛奉仕事業報告」 曾根ホーム施設長 中山純子様



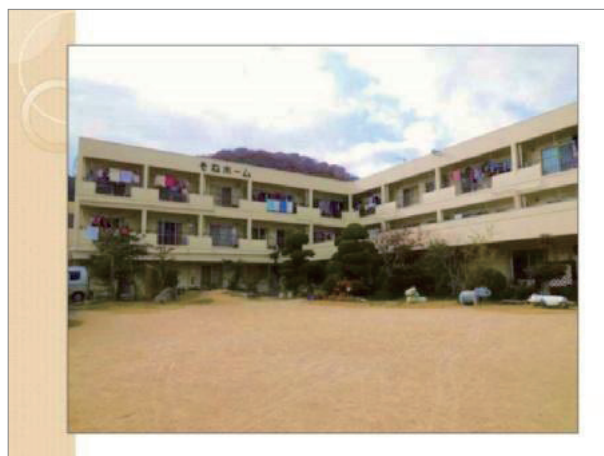
そねホーム60周年記念納涼会  
開催報告

～「高砂ロータリークラブ・  
友愛奉仕基金」使途報告～

母子生活支援施設そねホーム  
施設長 中山 純子

施設の概要

設置主体 : 社会福祉法人 曾根福社会  
主な事業 : 母子生活支援施設 そねホーム  
設置年月日: 昭和27年6月23日  
建物の構造: 鉄筋コンクリート3階建て  
1DK6室・2DK14室  
認可定員 : 20世帯 緊急一時保護室1世帯  
職員構成 : 施設長1名、母子支援員3名  
少年指導員2名、保育士1名  
調理員等1名  
その他アルバイト保育士等7名



1. 配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその監護すべき児童を保護するとともに自立の促進のためにその生活を支援し、あわせて退所した者について相談その他の援助を行う。

2. 乳児から18歳に至るまでの子どもを対象としている。  
18歳を超えても必要があると認められる場合は20歳に達するまで利用を延長することができる。

3. DV被害や児童虐待などを受け深刻な状態にある母と子が安心、安全な環境の中で心と身体を癒される環境を提供する事で以下の機能を担っている。

3-1.母は子育てのスキルを磨き明日への意欲を回復する場。  
3-2.子どもたちは情緒の安定や大人への信頼回復、学力の向上など未来に向けての力を蓄える場。

### 母子生活支援施設とは・・・

母と子が離ればなれになるのではなく家族一緒に生活しながら危機を乗り越え、ふたたび社会に船出していくことを支援する唯一の施設

### 入所者支援のあり方の基本

母子寮の時代は・・・

生活に困窮する母子家庭に住む場所を提供し保護することが主な機能であった。

児童福祉法改正後、「自立の促進のために生活を支援する」という施設目的が追加される。

近年の入所世帯傾向は・・・

DVや虐待による入所、障がいのある母親や子ども、外国籍の母親の入所が増えている。

